

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24・1931 ・491-0858



未来を描こう、笑顔でつなごう

URL:<http://rc138.org> E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2022年9月29日 第3521回例会

会 長 関 戸 徹 会長エレクト 足 立 誠
副 会 長 青 山 佳 裕 副 幹 事 富 田 隆 裕
幹 事 吉 田 真 人 会 報 委 員 長 熊 田 慎 二

プログラム

卓 話
名誉会員 中野正康氏
(一宮市長)
テーマ「市政あれこれ」

ロータリーソング 「四つのテスト」

第3520回例会の記録
2022年9月22日(木)

会長挨拶

関戸 徹

今日は、国葬についてお話をしたいと思います。イギリスエリザベス女王の国葬すごかったですね。あのような厳粛な国葬ならしてもよいでしょうね。日本の安倍晋三さんの場合は、どうなるのでしょうか？

一番長く総理大臣をやったということでは評価できる人ですが、桜を見る会、森友、加計問題では言い訳ばかりで説明を何もしなかった人ですから国葬にするかどうかは評価が分かれるところですね。

それよりなんでも「検討します」「検討します」でも実行しない岸田総理が安倍晋三さんの国葬だけは、すぐやりますとの決断をしました。

どうしてでしょう？

岸田さんは、本当に経済音痴です。この人が総理大臣になってから日経平均株価がどれだけ下がったか？

岸田さんの余計な一言で、どれだけの方が、困っているのか？例を挙げれば、枚挙にいとまがありません。

さて今日は、修文学院高等学校インターアクトクラブの学生さんたちの発表です。

どんなお話が出てきますやら？

次回の予定

米山月間卓話
カルキ・ダル・バハドゥル君
木村憲彦君

ロータリーの友9月号紹介

今野雅人

横組み表紙をご覧ください。「サファリパーク」という題名で都内在住の障害者栗原祥平さんの作品です。描いたり、切ったり、貼ったりと栗原さんの感動がそのまま作品として表れていると思います。

今月号は「ロータリーの友」創刊70周年特別企画として7頁よりバックナンバーで振り返りがされており、今回は1950年～60年代が特集されています。

9頁には1954年当時の「全国ロータリー分布図」が掲載されていますが、我々が一宮RCも記載されています。

また11頁には松下幸之助氏が61歳の際に投稿された座右の銘があります。

12頁以降も昔懐かしい出来事が当時の記事を通して振り返られています。

次に横組みの記事です。4ページより建築家の隅研吾さんの昨年実施された記念講演要旨が掲載されています。新国立競技場の建築に係る各アプローチが披露されておりカラフルな観客席はオリンピック後を見据えたものであった。また今後は分散システムという日本型ライフスタイルが提案できると記載されています。

委員会報告

ニコボックス

熊澤智宏

☆ 都築 健君

本日はインターアクト担当例会に修文学院高等学校インターアクトクラブの生徒さんをお迎えして活動報告をしていただける喜びで。

☆ 山上哲司君

9月15日、新南愛知カントリークラブで開催されたレディース東海クラシックのプロアマ戦に出場し岩井千怜プロと一緒にラウンドしました。前夜祭パーティーから2日間千怜ちゃんと一緒に、楽しく素晴らしい体験でした。

☆ 関戸 徹君 吉田真人君

本日、修文学院高等学校のインターアクトクラブによる活動報告を聞ける喜びで。元気よくお願いします。

出席報告

現在の会員数	109名
本日の出席数	61名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

インターアクトクラブ活動報告

修文学院高等学校インターアクトクラブ

国内研修報告 大田 美月さん

活動報告 森 茜里春ナビードさん

顧問 青山 美香子先生

いつもご支援いただきありがとうございます。修文学院高等学校インターアクトクラブ3年生の森茜里春ナビードと2年生の大田美月です、本日は例会にご招待いただきありがとうございました。



国内派遣研修

5日間の国内研修には、2年生の大田美月が参加しました。国内派遣研修に参加したことで、3つの変化がありました。

第1に、JAXAの担当者による説明や、屋久島の大自然に身を置き感することで、環境問題や地球について考えるきっかけができました。第2に、鹿児島の人や知覧での戦争にまつわる資料を実際に見ることで、今まであまり興味がなかった日本の歴史について知ることができ、そこから世界の平和について考えるようになりました。第3に、他校の意欲的なインターアクトクラブメンバーは、「私も自分にできることを積極的にやっていきたい」という良い刺激を与えてくれたことです。修文学院から1人の参加であったり、コミュニケーションをとるのが苦手であったりして、最初は不安でいっぱいでしたが、班のメンバーやロータリアンの皆さん、団長・副団長の先生に支えて頂いたお陰で無事研修を終えることができました。今回の研修を通して今までよりも積極的に考え行動することができ成長することができたと思います。今後はこの研修での貴重な経験を活かし、リーダーシップが取れるよう頑張りたいと思います。国内派遣研修に参加させて頂き、本当にありがとうございました。

1年間の活動報告

・例会

月に1回行われ、活動報告や毎月の予定の確認をしています。その後、自分達で決めたテーマでスピーチをしたり、班ごとに研究発表をしたりしています。今年度の研究発表では「オリンピック・パラリンピック」について歴史・問題点・注目すべき点についてまとめ、パワーポイントで説明しました。最後には、クイズを出題しロータリアンの皆様に解答して頂きました。

・年次大会

今年のテーマは「Take One Step」で、基調講演では「エシカル消費」についてお話を聞きました。人・社会・地域・環境に優しい「思いやり消費」を一人ひとりが行っていくことが大切だと思いました。私達は韓国・フィリピン・パキスタンの言語や文化について調べ発表しました。同じシチュエーションを3か国の言語を使ってそれぞれ動画を撮影しました。聞きなれない言語であったため覚えるのも大変でしたが、ちょっとした挨拶を覚え会話することは楽しかったです。最後には、覚えた言語の一環として、タガログ語の言葉を会場の皆さんにレクチャーしました。

・ワールドフード+ふれ愛フェスタ

「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」に今年初めて参加できました。雨が降るという生憎の天候でしたが、受付で手指消毒・検温チェックを呼び掛けたり、清掃をしたり、他校のインターアクトメンバーとキャップアートを作ったりしました。珍しい外国の料理も味わうことができ、充実した時間を過ごせたので、次回も是非参加したいと思います。

・ボランティア活動

・おもちゃ図書館ではタペストリーの取り外し、受付・検温、読み聞かせ、おもちゃの消毒と点検をしました。子どもたちと関わるボランティアがあまりなかったので、読み聞かせをするときは緊張しましたが、保護者の方と一緒に聞いてもらえて嬉しかったです。

・防災ボランティアコーディネーター養成講座では、「一宮市の防災体制と災害からの復旧と復興」、「社協ってどんなところ？」という講義を聞きました。そして様々な年齢層の参加者とグループワークをし、班では地域の一人としての取り組みについて話し合いました。2日目は災害ボランティアセンター立ち上げ訓練が行われました。実際の災害が起こった場合を想定し、ボランティアセンターではどのような仕事をするのかを、被災地でボランティアを経験された方の説明を聞きながら訓練に参加しました。2日間にわたる講座に参加し、終了証を頂きました。一宮でもし災害が発生した時は、学んだことを思い出し、第一歩が踏み出せるようにしたいと思います。

・高校生のためのボランティア講座については、一宮市民活動支援センターで、一宮のボランティア、市民活動、NPOについてお話を聞きました。また、愛知啓成高等学校の皆さんとペアになって調べ、意見交換をする交流をしました。

・3年生を送る会では、卒業する3年生の先輩方にメッセージを書いた色紙をプレゼントしました。

ロータリアンの皆様からも素敵なプレゼントを頂きましたので、記念撮影をしました。感謝の言葉を直接伝えられなかった卒業生のかわりに、感謝申し上げます。ありがとうございました。



今後の目標

自分たちでやりたいことを積極的に調べ、活動していきたいです。新しいことに挑戦し、インターアクトの名前を広げたいと思っていますので、今後ともご支援よろしくお願ひいたします。

